



管理者のユーザ インターフェイスについて

この章では、Broadband Access Center (BAC) 管理者のユーザ インターフェイスにアクセスする方法と、そのインターフェイス自体について説明します。この章では次のトピックについて説明します。

- [管理者のユーザ インターフェイスの設定 \(P.15-2\)](#)
- [管理者のユーザ インターフェイスへのアクセス \(P.15-3\)](#)
- [管理者のユーザ インターフェイスのアイコンについて \(P.15-6\)](#)

P.16-1 の「[管理者のユーザ インターフェイスの使用方法](#)」では、このユーザ インターフェイスを使用して管理作業を実行する方法を説明します。Device Provisioning Engine (DPE) へのアクセス、監視、および制御で使用する CLI コマンドについては、『*Cisco Broadband Access Center DPE CLI Reference, Release 3.0*』に説明があります。

管理者のユーザインターフェイスの設定

管理者のユーザインターフェイスを使用する前に、*adminui.properties* ファイルの内容を確認してください。このファイルには、インターフェイスの動作を指定する各種のコントロールが含まれています。

テキストエディタを使用してこのファイルを開き、必要な機能を実行するようにその内容を変更できます。変更を完了して保存し、このユーザインターフェイスを再起動すると、すべての変更が有効になります。

管理者のユーザインターフェイスを起動するには、次のように入力します。

```
# etc/init.d/bprAgent tomcat start
```

管理者のユーザインターフェイスを停止するには、次のように入力します。

```
# etc/init.d/bprAgent tomcat stop
```

このユーザインターフェイスは、*adminui.properties* ファイルにあるオプションを使用して設定できます。これらのオプションは、BAC の設定によって制御するか、*BPR_HOME/rdu/conf* ディレクトリにある *adminui.properties* ファイルで定義します。

構成パラメータは次のとおりです。

- */adminui/port* : RDU のリスニング ポートを指定します。デフォルトでは、このポート番号は 49187 です。
- */adminui/fqdn* : RDU を実行するホストの完全修飾ドメイン名を指定します。デフォルトでは、この値はホストの FQDN です。たとえば、*bac_test.ACME.COM* です。
- */adminui/maxReturned* : 検索結果の最大件数を指定します。デフォルトでは、この数は 1000 です。
- */adminui/pageSize* : 1 ページに表示される検索結果の件数を指定します。この数は 25、50、または 75 に設定できます。デフォルト値は 25 です。
- */adminui/refresh* : リフレッシュ機能をイネーブルにするか、ディセーブルにするかを指定します。デフォルトでは、このオプションはディセーブルになっています。
- */adminui/extensions* : BAC での拡張の使用をイネーブルにするか、ディセーブルにするかを指定します。拡張を使用すると、BAC の動作を強化したり、新しいデバイステクノロジーのサポートを追加したりできます。デフォルトでは、拡張の使用はイネーブルになっています。
- */adminui/maxFileSize* : BAC にアップロードされるファイルの最大サイズを指定します。デフォルトでは、このファイルサイズは 10 MB です。
- */adminui/refreshRate* : 画面がリフレッシュされるまでの時間の長さ（秒数）を指定します。デフォルトでは、この値は 90 秒です。このオプションの値を設定する前に、*/adminu/refresh* オプションがイネーブルであることを確認してください。
- */adminui/timeout* : アイドルセッションがタイムアウトになるまでの時間の長さ（秒数）を指定します。デフォルトでは、この時間は 300 秒に設定されています。
- */adminui/noOfLines* : このユーザインターフェイスに表示される *rdu.log* または *dpe.log* の、最後の行番号を指定します。デフォルトでは、表示される行数は 250 です。
- */adminui/noOfFiles* : 表示されるトラブルシューティング ログ ファイルの数を指定します。デフォルトでは、表示できるファイルの数は 1 です。一度に表示できるファイルの最大数は 5 です。

例 15-1 adminui.properties ファイルのサンプル

```

/adminui/port=49187
/adminui/fqdn=doc.cisco.com
/adminui/maxReturned=1000
/adminui/pageSize=25
/adminui/refresh=disabled
/adminui/extensions=enabled
/adminui/maxFileSize=10000000
/adminui/refreshRate=90
/adminui/timeout=300
/adminui/noOfLines=250
/adminui/noOfFiles=1

```

管理者のユーザ インターフェイスへのアクセス

管理者のユーザ インターフェイスには、BAC アプリケーションの URL にアクセスできる任意のコンピュータからアクセスできます。

ログイン

このユーザ インターフェイスには、管理ユーザ、読み取り / 書き込みユーザ、または読み取り専用ユーザとしてログインできます。P.16-2 の「ユーザ管理」で説明するとおり、実行可能な機能は各ユーザ タイプで異なりますが、ユーザ インターフェイスには同じ方法でアクセスします。

管理者のユーザ インターフェイスにアクセスするには、次の手順に従います。

ステップ 1 Web ブラウザを起動します。

表 15-1 は、この BAC リリースでサポートされるブラウザのリストを示しています。

表 15-1 ブラウザのプラットフォーム サポート

プラットフォーム	サポートするブラウザ
Windows 2000 (Service Pack 2)	Internet Explorer 6.0 以降
Windows 2000、Windows XP、Solaris、Linux	Mozilla 1.7.3

ステップ 2 次の構文を使用して、管理者の場所を入力します。

`http://machine_name/`

- `machine_name` : Regional Distribution Unit (RDU) を実行しているコンピュータを示します。



(注) HTTP over SSL (HTTPS と呼ばれる) を使用して管理者のユーザ インターフェイスにアクセスするには、`https://machine_name/` と入力します。

サーバ側の管理アプリケーションは、コンピュータ ポート上で実行されます。デフォルトでは、このポート番号は次のとおりです。

- HTTP over TCP の場合 : 80
- HTTP over SSL の場合 : 443

メイン ログイン ページ (図 15-1) が表示されます。

図 15-1 ログイン ページ



ステップ 3 デフォルトのユーザ名 (**admin**) とパスワード (**changeme**) を入力します。

- a. 初めてログインする場合は、Change Password 画面が表示されます。新しいパスワードを入力して、確認します。



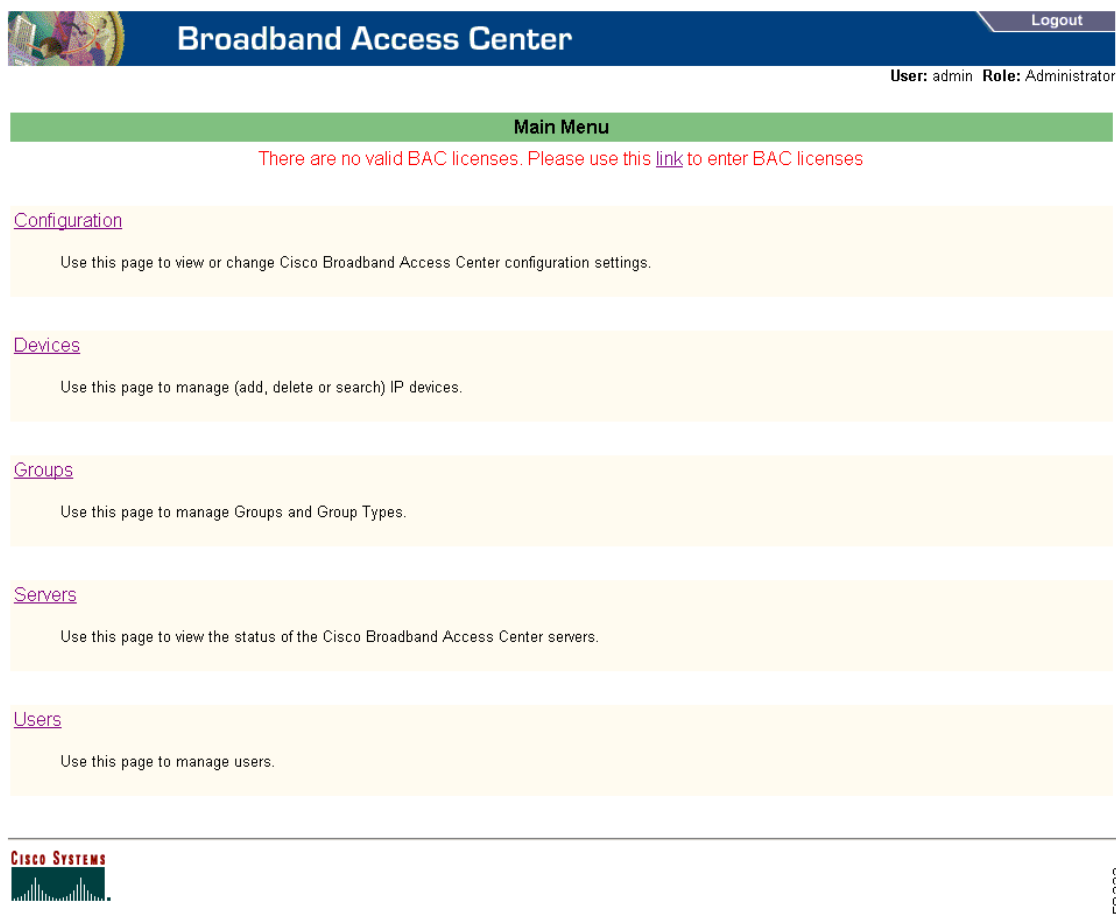
(注) ログインした RDU サーバの FQDN が User Login 領域に表示されます。

ステップ 4 **Login** をクリックすると、Main Menu ページ (図 15-2) が表示されます。



(注) ページの上部にあるリンクを使用して、新しい BAC ライセンスを追加してください。このページでは、使用許諾を得たテクノロジー ライセンスを入力できます。詳細については、P.17-1 の「Broadband Access Center の設定」を参照してください。

図 15-2 Main Menu ページ



ログアウト

BAC からログアウトするには、次の手順に従います。

- ステップ 1** ページの右上にある **Logout** をクリックします。
 - ステップ 2** 確認ダイアログが表示されます。 **OK** をクリックします。
- User Login ページ (図 15-1) に戻ります。

管理者のユーザ インターフェイスのアイコンについて

BAC 管理者のユーザ インターフェイスには、特定の機能を実行するときに使用できるアイコンがあります。表 15-2 は、これらのアイコンを示しています。

表 15-2 管理者のユーザ インターフェイスのアイコン

アイコン	説明
	このアイコンには次の役割があります。 - View Details アイコン：特定のデバイスまたはファイルの詳細を表示できます。 - Operations アイコン：特定のデバイスでの操作を実行できます。
	Delete アイコン：特定のオブジェクトを削除します。
	Export アイコン：特定のファイルの内容をクライアントのコンピュータにエクスポートします。

これらのアイコンは、管理者のユーザ インターフェイスで実行する手順に関する項で使用されています。次の項があります。

- [管理者のユーザ インターフェイスの使用方法 \(P.16-1\)](#)
- [Broadband Access Center の設定 \(P.17-1\)](#)